

## 井植文化賞に2個人、4団体



松山秀人さん



正井礼子さん

文化や科学、地域社会の振興に貢献した兵庫ゆかりの個人、団体をたたえる「第37回井植文化賞」の6部門で、2個人、4団体の受賞が決まった。科学技術部門では神戸大学院先端膜工学センター長の松山秀人さん(53)、社会福祉部門はNPO法人「女性と子ども支援センター ウィメンズネット・こうべ」代表理事の正井礼子さん

(64)が、それぞれ選ばれた。

同賞は、三洋電機の創業者で淡路島出身の故井植歳男さんの遺志を継ぐ井植記念会(神戸市垂水区)が、1973年に創設した。副賞は個人50万円、団体100万円。

松山さんは、海水の淡水化などに役立つ膜工学研究の第一人者として、水不足や温暖化対策を進める。正井さんは、阪神・淡路大震災を女性の視点で検証するほか、ドメスティックバイオレンスの被害者支援も続ける。

(藤村有希子)

ほかの部門は次の通り。  
(敬称略)

【文化芸術】神戸フロイデ合唱団(代表・國井立

志)IIアマチュア合唱団で、ベートーベン「第9交響曲」公演の草分け